

## LiLian×守山図書館 連携企画

# 「本の帯」作りに、チャレンジ!

金城学院大学

2015年9月5日(土)に図書館ボランティア LiLian のメンバーと名古屋市守山図書館とのコラボ企画を開催しました。企画名は、「『本の帯』作りに、チャレンジ!」小学3年生～中学1年生の子どもたち13名と一緒に、LiLianの学生が、本の帯作りを行いました。

守山図書館

## LiLian の感想



❁ イベントの前は不安が多かったのですが、私と同じ机だった子たちは積極的に話しかけてくれたのでとても嬉しかったです。イベント中は楽しく活動できました。3人の子それぞれの学校のこと、夏休みのことなど楽しい話をたくさん聞かせてくれました。(ゆり)

❁ 小学生たちの若さには負けましたが、帯作りの企画を楽しんでもらえたようで、嬉しかったです。5月下旬から、今までこの企画を担当・準備することができて、良かったと思います。(あやね)



# 守山図書館長インタビュー

みなさんは、公共図書館についてどのくらい知っていますか？

今回は、LiLianが大学に一番近い公共図書館「守山図書館」に行き、  
山本館長と司書の羽佐田さんにロングインタビューさせていただきました。

公共図書館についてみんなで一緒に学びましょう！！



も・く・じ

☆公共図書館の紹介！

☆イベントの感想！！

☆館長さんから学生さんへのメッセージ!!!

守山図書館ってどこにありますか？

〒463-0067

名古屋市守山区守山一丁目6番1号

市バス:「守山図書館」下車北側

名鉄瀬戸線:「守山自衛隊前」下車



## ～公共図書館について～



金城の学生にも近隣の図書館を利用してもらうために、  
大学図書館とは異なる公共図書館の魅力を聞きました。

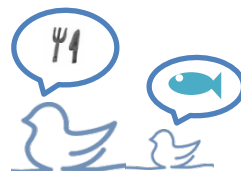
公共図書館の魅力は？

図書館は、現代に生きる人々に様々な情報を提供することが出来ます。そして、本の中には過去から大切に保存されているものも多く、それらの情報を未来へ残すことも図書館の持つ使命です。また、日常、様々な年代の利用者と本の楽しさを共有できるのも魅力です。

運営の工夫は？

何よりも、「安心・安全」に利用できるよう配慮しています。また、落ち着いた雰囲気求めて来館する利用者にも居場所を提供することを心掛けています。定期的に職員が赤ちゃんの健診場所などに出向き、本を紹介することも行っております。

対応で気を付けていること・難しいことは？



例えば、同じ「魚」についての質問でも、子どもには魚の生態、主婦には魚料理、釣り人なら魚の獲れる時期など相手によって期待される本が異なります。また、同じテーマでも年齢によって提供する本は変わります。どんな場合でも本を提供できるように準備しますが、費用とスペースが限られるため難しいこともあります。

## ～守山図書館について～

連携サービスはありますか？

守山図書館では他機関とさまざまな連携サービスを行っています。

鶴舞中央図書館とともに子ども読書活動のイベントなども行っています。

また、インターネットや物流の工夫によって、日常的に県内外の図書館とも資料の相互貸借をしています。

ホームページに便利機能はありますか？

名古屋市の図書館のホームページは、一括で鶴舞中央図書館が運営しています。

便利な機能として「マイページ」があり、本の予約や新刊案内の確認などができます。

他都市にはない機能として、メールレファレンス、なごやコレクション、名古屋なんでも調査団、なごやカレンダーなどがあります。

モバイル版もあり、機能は限られますが携帯端末からも利用することが出来ます。

守山図書館と鶴舞中央図書館との役割の違い

守山図書館は、主に守山区の住民が利用する地域の図書館です。

鶴舞中央図書館は、中区・昭和区の住民が利用する地域の図書館であると同時に、名古屋市の中央図書館としても機能しています。そのため、資料保存図書館として名古屋市各館で受け入れた資料のうち必ず一点を残しています。

## ～仕事について～



金城学院大学では、司書を目指している学生もいます。

図書館の方がどんな仕事をされているかについても聞いてみました。

公共図書館ならではの仕事は？

図書館では、利用者が利用する前の仕事が多く意外と多いです。図書館の清掃・図書の修理、本の発注やクリーニングなど準備のための仕事が多くあります。

また、大学図書館と違い、幼児から高齢者まで利用者の年齢層が広いです。

来館できない方には、非来館型のサービスも行っています。

館長は何をされていますか？

館長は、図書館職員の業務を指揮・監督するのが仕事です。そのため、各職員の業務の指導や他機関との連絡調整をします。その他に名古屋市内21館の館長会へ参加し、図書館の運営方針の決定や運営課題について話し合います。

仕事をしてきた中で思い出深い事

裏方の仕事が多い中で、利用者から直接感謝の言葉をもらえるととても嬉しいです。また、必要な本をやっとの思いで提供できた時にもひろかな満足感を覚えます。

## ～コラボイベントについて～

---



今回のコラボイベント「『本の帯』作りに、チャレンジ!」に先駆けて、  
事前に金城学院大学図書館を見学していただきました。  
その時の印象やイベントについても詳しく聞いてみました。

---

金城学院大学図書館の第一印象は?

職員や学生ボランティアの活動が活発で「図書館が生きている」と感じました。  
また、施設環境の良さに驚き、この環境を存分に活かすことができれば、学生の  
皆さんはとても充実した学生生活を送ることができると思いました。

「本の帯づくり」イベントが選ばれた理由は?

名古屋市では、子どもの読書意欲を高めようと小学校高学年を対象にした「本の帯」  
コンクールを行っています。また、LiLianが作ったPOPを見て、技術的に指導ができ、  
子どもへの対応もできると思ったからです。



実際のイベントをご覧になってどう思いましたか？

子どもたちとの会話も弾み、場の雰囲気が良かったです。

何気ない会話で子どもの発想や考えを引き出す努力をされており、指導でなく助言に留めておられたのがよかったと思います。

またアンケートで好感度が高かったですが、  
事業後に小学校の先生から参加者の声として  
「大学生のおねえさんにやさしく教えてもらい、  
喜んでいました」とのお言葉をいただいております。



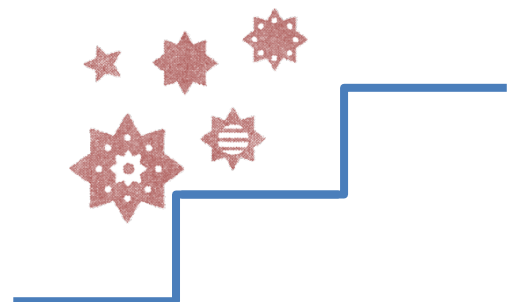
今後、金城学院大学と連携するとしたら行いたいことは？

学生の力を活かせ、利用する学生や新聞等を閲覧する高齢者向けに読書の楽しさを知ってもらえるような企画があればと考えています。

例えば、守山図書館は、2階に新聞コーナーがあるため利用者は階段を使います。

その導線に金城学院大学図書館の学生のみなさんの素敵な展示があれば、

楽しい気持ちで2階に上がれるのではないのでしょうか。



## ～館長から学生へのメッセージ～

学生へのオススメの本を教えてください



### 『教えるということ』大村はま／著

この本に限らず、世界的視点のある歴史の本など、時折でいいので大きな視点で見られる本を手にとってみてください。また、皆さんは女性なので、女性の立場の改善を学び、これからの女性について自分の考えを持たれると良いと思います。

「学ぶ」ことは、ただ古い知識を受け取るだけではありません。小・中・高と勉強して得る「知識」の習得ではなく、大学では、自分で考え、既定を疑う力の獲得を目指してください。



学生へのメッセージをお願いします

学生さんへ

図書館の仕事をしていると、相手の立場になって考えるためには、「共感すること」の大切さを感じます。そのためにも専門分野にとらわれず、あらゆる事に関心を持ってください。また、コミュニケーション能力も大切です。色々な人と交流し、自分と相手との異なりや距離感をつかめるようになってください。そして興味のあることには何でも挑戦してみてください。大学生は、人生の中で一番自由な時間があります。多少の道草は大丈夫です。時間が取れなくなる前に、何でも挑戦し、いろいろな経験をするといいですよ。

インタビューにご協力いただきありがとうございました!